千石

奥に布団があり、男が1人寝ている

スクリーンのタイマー＊2がカウントアップしていく

Radioactivity - Kraft work

2分経ったあところで、防護服を着た男が二人奥のドアから入ってくる

江島    （小さい声で）えっと、とりあえず回収します

浦野    （客に近寄って）えっと、すいません。この区域の、えーっと、放射線量が、2マイクロシーベルト超えてるんで、これから、この部屋の除染作業に入ります。

江島、フレコンバックを広げる

浦野    えっと、今座ってるものとかも、回収させていただくので、失礼します

観客、席を立ち、離れる

2人、椅子を回収し、椅子をフレコンバックに入れる

江島    大丈夫っすか

浦野    はい

江島    なんか、壁の方とかも、全部、外しちゃって

浦野    はい、わかりました（壁の方に向かう）

江島    あと、ちゃんと拭いてね。上から下に

浦野    はい（壁に貼ってるポスターなどを剥がす）

江島    （下に落ちた画鋲を指差し）それ、ちゃんと拾ってね

浦野    はい（拾う）

江島    （ウエストポーチを探りながら）先に、じゃあ、報告だけ、

浦野    はい

江島    します

浦野、剥がしたポスターをフレコンバックにすて、ウエストポーチから雑巾を取り出す

江島、スマホを取り出し、電話をかける

上司    あ、もしもしお疲れ様です

江島    お疲れ様です

上司    はい

江島    あー、で、もうそろそろ作業終わりそうなんですけど

上司    あー、もう、あ、はいはいはい

江島    はい、えー、バスってどれくらいで来ますか？

上司    あ、そうっすねー、、、今日浪江の方まわってるんで、1時間半くらいで見てもらえれば、はい、

江島    1時間半、長いっすね

上司    はい、まあでもあの、待機、で、

江島    待機、

上司    あ、はい、お願いします

浦野、適当に壁を拭いている

江島    はい。あ、あと

上司    はい

江島    人がいて、

上司    人ですか？

江島    はい

上司    なんか取材とかそういうのですか？

江島    いや、そういう感じではなさそうですね

上司    え、こっちもあんまり把握してないんですけど、その、なんていうんだろう、あんまり、その、なんていったらいいんだろう、揚げ足取られるようなことだけは、その、あんまりしないようにっていうのだけは、浦野さんにも、ちゃんと、言っといてください

江島    ああ、そうっすか

上司    はい、そこははい

江島    そこはわかりました

上司    はい、お願いします

江島    はい

上司    はい、それじゃあはい、失礼します

江島    失礼します

電話が切れる

江島    終了？

浦野    はい

江島    拭いた？ちゃんと。きれいに

浦野    はい

江島    綺麗に拭いた？

浦野    はい

江島    ちょっとなんか、待機、しましょか。なんかちょっとバスが、遅れるみたいな感じで、

浦野    はい

2人、真ん中あたりに向かい合って座る

浦野、マスク、ヘルメット、ウェストポーチ、フードを外す

江島、マスク、ヘルメットを取る。ウェストポーチを探る

江島    こればっかりはね

江島の手元は、フレコンバックに隠れて観客からはよく見えない

チャラチャラ音がなるのが聞こえる

江島、お椀を拭いている

浦野    意味あるんすか

江島    全然違うよ。あの、ボーリング場でああいうの拭くでしょ。全然違うでしょ

浦野    はい

寝ている男、もぞもぞ動いている。

2人の会話がぼそぼそと続いている。

ケータイの着信音が聞こえる

江島    あ、ケータイとか持ってきてないよね

浦野    はい

江島    （自分のウェストポーチを確認して）マナーモードにしてなかった。すいません、失礼しました

浦野    はい

間

江島    ちょっと、報告しようかな

浦野    え、自分で自分をですか？

江島    うん

浦野    まじめっすね

江島    いやいや

江島、浦野にサイと碗を渡す

江島    はい

江島、姿勢を正す

江島    はいつぼ

浦野    はい、つぼかぶります

浦野、2つのサイが入った椀をひっくり返して椅子の上に乗せ、数回手早く回す

江島    どっちもどっちも

浦野、椀から手を離す

浦野    半

タバコを1本椅子の上に出す

間

江島    丁

タバコを1本椅子の上に出す

浦野、椀に手をかける

浦野    コマ揃いました

江島    勝負

浦野、椀をとる

浦野    半ですね

江島    半ですね

浦野、椅子の上のタバコを2本とも取る

江島    はい

浦野    あざっす

江島    最近始めた割には、けっこうやるね

浦野    そうすか。最近とか関係あるんすか

江島    いやー、結構最初にやる人は難しいみたい

浦野    あー、そうなんすか

浦野、椀の中にサイを入れる

江島    はいつぼ

浦野    はいつぼかぶります

浦野、2つのサイが入った椀をひっくり返して椅子の上に乗せ、数回手早く回す

江島    どっちもどっちも

浦野、椀から手を離す

浦野    丁

浦野、椅子の上にタバコを1本出す

江島    半

江島、椅子の上にタバコを1本出す

浦野    コマ揃いました

江島    勝負

浦野、椀を取る

江島    はい。これは、半ですね

江島、椅子の上のタバコをとる

浦野、椀の中にサイを入れる

江島    はいつぼ

浦野    はいつぼかぶります

浦野、2つのサイが入った椀をひっくり返して椅子の上に乗せ、数回手早く回す

江島    どっちもどっちも

江島    丁で

江島、タバコを椅子の上に1本出す

浦野    僕も丁なんですよね

江島    うん、じゃあいいよ。半。半で。

間

浦野    いや、僕半で行きます

浦野、椅子の上にタバコを1本出す

江島    じゃあ丁で

浦野    はい

江島    はい

浦野    （自分を指して）半、（江島を指して）丁

江島    はい

浦野    コマ揃いました

江島    勝負

浦野、椀を取る

浦野    ラッキー

浦野、椅子の上のタバコをとる

江島    まあ、これが、選ばしてあげるってことだよね

浦野、頷く

浦野、椀の中にサイを入れる

江島    いいっしょ

浦野、頷く

浦野    これいま吸えたら最高なんですけどね

江島    まあまあ、この場はね。でも、禁煙だから。火気厳禁だし。

浦野    そうっすよね

江島    それはだめ

間

江島    まあ、いま吸えたら一番いいけどね

浦野    最高ですよね

江島    まあね。家に帰って、

間

江島、姿勢を崩す

江島    どう、奥深いっしょ、半丁

浦野    奥深いっていうか、分かんないですね。結構単純じゃないですか

江島    え、単純？

浦野    はい

江島    そう？

浦野    偶数か奇数か、当てるだけの勝負じゃないですか

江島    あ

浦野    けっこう、じゃんけんより簡単っていうか

江島    ああー、じゃんけんやってたよ。結構昔は。

浦野    じゃんけんやってた？

江島    じゃんけんやってた。うんうん。結構頑張ってた

浦野    あ、そうなんですか

江島    うん

浦野    じゃんけんはまるとかあるんですか

江島    そう。5年、くらい

ずっとやっとったかな

浦野    ああ。何かをやるためにじゃんけんをするんじゃなくて、じゃんけんをやるっていう

江島    あー、違う違う違う。あれ逆なんよ。何かをやるためにじゃなくて、じゃんけんを、する

浦野    ああ

江島    ひっくり返ってるんやろうな

浦野    ああ

江島    元は多分、じゃんけんやるためにやる

浦野    逆なんすね

江島    そうそうそう

間

浦野    あれっすね

間

江島、椀を拭いている

浦野    一回も吸ったことないんすか、たばこ

江島    たばこ？

浦野    はい

江島    ここで？

浦野    仕事中に、はい

江島    ないないない、そんなん

浦野    あ、そうなんすか

江島    だめだよ、仕事中。最初に説明されてると思うけど、禁煙ですから

浦野    僕は

江島    禁煙だからね

浦野    それは分かってるんすよ。僕は、1時間半待たされるっていうのが、

江島    うん

浦野    逆算したくなってしまうんですよね

江島    なんで？

浦野    あと1時間24分くらいなんですけど、

江島    まじで

浦野    うん。それ、をしだすと結構きついんですよね

江島    でも、だって、もし、作業長引いて、こう、仕事中はタバコ吸わんでしょ流石に？

浦野    はい

江島    だから、別に、この待機中も仕事だから

浦野    はい

江島    そこで吸わんかったら、吸うはずないよね。なんで、触ってる？タバコ

浦野    タバコは

江島    いやいやいや

浦野    かけるのはいいんですか？

江島    それはいいよ。いいでしょ。吸いたくなるでしょ。そんなんしてたら

浦野    ああ

間

江島    まあ、こいつはね、例外で

浦野    それ、はいいんすか？

江島    これは、あのね、俺も最初ダメやなと思ったわけ

浦野    はい

江島    あー、これは、あんま良くないなって

浦野    そうですよね

江島    仕事中に、待機、

浦野    関係ないですもんね

江島    関係ない、これ持ってきて、ダメやなあと思ったわけやねんけど。で、それを報告しちゃって

浦野    はい

江島    それで、それ言った時に、上の人から「ああ、そんなもん全然」みたいな。感じで

浦野   「 そんなもん」なんや

江島    そんなもんかは、まあ多分、俺が仕事を

こうやって責任感持って頑張ってるから、俺は、認めてくれたと思うんよね

浦野    ああ

江島    だから多分、そんな、そんなもんはっていう言い方、した、の、かも

浦野    ああ。お前の頑張りに比べたら

江島    それに比べたら、そんなもんは、絶対に、

浦野    うんうん

江島    だからラッキーだよ。浦野くんは

浦野    そうすか

江島    うん。待機中だってこんな、他のグループだったら（三角座りをして）ずっとこうやって待機してるだけだからね

浦野    そうなんすか

江島    うん

浦野    （姿勢を変えて）僕、なんか、この前

別の現場で、普通に待機中は、タバコ吸うみたいな、のが普通やみたいなテンションで、みんな話してて、

江島    え、無理じゃん普通。できない、不可能だからそういうのは

浦野    不可能っていうのは

江島    いや、不可能っていうかルール、なってるから、ちゃんと

浦野    ああ

江島    喫煙、それをやろうっていう

浦野    いや、やってたんですよ。まあ良くないことですけどね

江島    いや、良くないよ。それはよくない。それ、多分、誰かが嘘ついたんちゃう

浦野    あ、そうなんですかね

江島    そんなことは大体報告にも上がってきてないし

浦野    ああ。報告って

江島    班長会議とか

浦野    ああ

江島    というか、吸ってる人おったら、俺もまあ報告しちゃうし

浦野    ああ。もう、しちゃうんすね。報告するとかじゃなくて

江島    だってまあ見たからには

浦野    ああ

江島    それが仕事、せんと、

浦野    ああ。じゃあ、さっきのマナーモードとかも

江島    うん。業務用の連絡はいいんやけど、やっぱ、個人の連絡となるとちょっと、

間

江島、立ち上がり、寝ているとこに近寄る

江島    この辺とか先回収しちゃう？

浦野    あ、

江島、布団の横にあった灰皿を浦野に渡す

浦野    灰皿

江島    回収

浦野、中の灰をフレコンバックにいれる

江島    全部全部全部

浦野    ああ、全部

浦野、灰皿をフレコンバックに入れる

江島    ここで吸えんからね

江島、布団の横にあったマッチを浦野に渡す

浦野    置いてあるから、吸えるんやと

江島    いや、捨てて捨てて捨てて

浦野、マッチをフレコンバックの中に入れる

江島、布団の周りにものがあるか探す

江島    なんか、他にない？

浦野、手の届く範囲で布団をめくり、中から財布を取る

浦野    財布

浦野、財布を椅子の上に置く

江島   回収

浦野、財布をフレコンバックに入れると見せかけて椅子の上に置く

江島    回収

浦野    回収しました

浦野、布団をめくる

江島    回収、回収して

浦野    これちょっと違うんですよ

江島    回収

浦野    いい案あるんですよ。あ、いい案あるんです。ほんまに

浦野、スマホを見つける。スマホをとると、寝ている男の手が伸びてくる。浦野、素早く手を引く

浦野    うい。うぃ

江島    大丈夫？

浦野    はい、大丈夫です

寝ている男

手を引っ込めて再び布団に包まる

江島    起きてる？

浦野    起きてますね

江島    ケータイにめっちゃ反応するやん

浦野、スマホを椅子の上に置く（10：29）

浦野    また寝ましたね

江島    （客の方を見て）この人を見にきてる感じ？

浦野    あー、分かんないっす。角度的にそうですよね。これで全部ですか？

江島    はい、全部です

浦野    これをかけて丁半するっていう

江島    ああ、これを？

浦野    はい

江島    それやったことないわ

浦野    やったことないでしょ（ばくちやん）

江島    あ、そういう、そういう

遊び方あるんや

浦野    はい

ありますね

やりますか

これから（財布を叩いて）

江島    回収するよ

浦野    はい

江島    ゲームとしてってこと？

浦野    はい

時間、あと1時間13分くらいっすかね

江島    結構、精密に

浦野    そうっすね

体内時計、めっちゃくちゃあってるんですよね

（戯曲に書かれたセリフではないテキストをもとに上演されてるのが見たいのかも。山縣太一とか）

長いなあ

江島、椀にサイを入れ、浦野の方に寄せる

浦野    やりましょう

江島    はい

浦野    俄然やる気なってきた

江島    ああ、これで？

浦野    はい

江島    はいつぼ

浦野    はいつぼかぶります

浦野、2つのサイが入った椀をひっくり返して椅子の上に乗せ、数回手早く回す

江島    どっちもどっちも

浦野    丁

江島    丁？半

浦野    はい。

コマ揃いました

浦野    コマ揃いました

江島    勝負

浦野、椀を取る

浦野    （財布に手を置き）丁ですね

江島    上手くなったね。回収

浦野    はい

浦野、スマホを机の上に置く

浦野    やりますか

江島    こっちもあるわけね

浦野    （ケータイに手を置き）僕はこれそんなに欲しくないです

江島    え、まあ、いらんっていうか、回収するけどね

浦野    けど

江島    けど

浦野    けど

江島    うん、まあ

はいつぼ

浦野    はいつぼかぶります

浦野、2つのサイが入った椀をひっくり返して椅子の上に乗せ、数回手早く回す

江島    どっちもどっちも。（椀を指差して）半だね

浦野    丁ですね。コマ揃いました

江島    勝負

浦野、椀を取る

浦野    半

江島    はい、半です

浦野、スマホを江島の方に寄せる

江島、受け取る

江島    はい、終了です

江島

スマホを触る

江島    ロックついてない

結構

、こんな遊び方できるんだね。すごいね。3年やってて

浦野    こういう遊び方じゃないんですか

江島    ううん、違う。当てるゲーム

浦野    あ、当てるのが、

江島    当てるゲームなんだよね。

ちょおちょお、貸してもらっていい？

浦野、椀とサイを江島に渡す

浦野    奥深さみたいなんどこにあるんすか、そのゲームの

いやわかんっす

江島    そうね。そうね。最近やりだしたから分からんよね

浦野    うん

江島    うん、なんていうんやろ、まず、ハイツボって言ったときに目ががって合うよね。

江島、2つのサイが入った椀をひっくり返して椅子の上に乗せ、数回手早く回す

あの目と、サイの目が、呼応して、反応しあっとるわけ。まず目を、バチッと合わせる

。

これと、このサイの二つの目が2つ。これが2つの目理論ってこの業界ではいうんやけど。これを制した奴が賭け事に勝つっていう

浦野    え、どういうことですか

目と目があって

、じゃあ目が合うっていう

江島    だから、まず、目線で勝つ。目で勝つ

浦野    はい

江島    そこを制したやつの、言った

浦野    ああ

江島    目が

浦野    この、メンチをきって

江島    メンチとかじゃない

浦野    勝った方の

江島    気迫、故に、真剣

浦野    はい。 の、気迫が強かった方が当たる、みたいな

江島    いや、まあ、勝手にこっちが合わせてくれる

浦野    まじすか

江島    （椀に手を置き）どっちやと思う？

浦野    いいっすね。半

江島    （頷きながら）おれ丁やと思う

浦野    いきましょう

江島    半

浦野    僕半っすよね

江島、頷きながら椀を取る

浦野    半っすね

江島    ん、ん、ん？半、

浦野    3と4でしょ

江島    そうだね

浦野    はい

江島    2つの目理論っていうのがある

浦野    あ、それを。まあ無くなりましたけどね

江島    それで勝ってたってこと？

浦野    いや、分かんないです。僕はそれ使ったことないんで

江島    3年間それでやってきたんやけどな

浦野    目力ってことっすよね

江島    奥が深い。こういうところが奥が深い

浦野    ああ

SE 電車の走行音

江島、椀を拭いている

浦野    あと1時間2分くらいっすね

江島    めっちゃ数えてるね

浦野    はい

江島    余計長く感じるよ、そんなことしたら

浦野    そうっすよね。癖っすよね

江島    バイトはそんな感じなの？

浦野    え？

江島    バイトとかは結構そんな感じなの？

仕事とかはそんな感じでやってんの？

浦野    あ、いや、なんか、全部、あと何時間って

間

浦野    今これ何年めでしたっけ、仕事

江島    3年目くらいかなあ

浦野    ３年目っすか

江島    3年目、3年、3年目か。やから俺が3年前に入ったから、その時は、24、

浦野    僕24っす

江島    あ、じゃあその年だ

浦野    うん

江島    3年前ね。楽しかったよ

浦野    そうですか。何やってたんですか

江島    いやまあ、ずっと遊んでたよ

浦野    悪いことしてたんすか

江島    （頷きながら）今聞いたら、びっくりするくらい

浦野    それくらいのことっすか。いいっすね

江島    俺は、24の時は、楽しかったね

浦野    何してたんすか

江島    まあ、じゃんけんとか、丁半とか、楽しいけど

浦野    あ、そうなんすね

江島    バイクだね

浦野    あ、バイクなんすか。バイクってなんか、暴走族みたいなんっすか

江島    いや、いじる方

浦野    ほんほん。改造するみたいな

江島    あ、そうそう

浦野    そういうバイトしてたんっすか

江島    ああ、バイトは、それは完全趣味でやってたね

浦野    ああ、そうなんすか

間

江島    この前は、3年やっててこれを

浦野    はい

江島    この前は、居酒屋をやってたんよね

浦野    居酒屋っすか

江島    うん

浦野    バイトでですか

江島    そう

浦野    ホールでですか？

江島    まあ、ホール中心。まあでもこっちの方があってるかな

浦野    ああ、

江島    ずっと、楽しかったけどね

浦野    ああ

江島    あんまり俺に合う

浦野    なさそうですよね。

江島    うんうん

浦野    なんか意外っすわ

江島    はい

浦野    居酒屋で働いてるって感じじゃない

江島    ああ

間

江島、賭けで勝ったタバコを箱に入れ、ウェストポーチにしまう

江島    浦野くんはなんのバイト、やってた

浦野    そうっすね、まあ、色々やってました

江島    うん。ああ、そういえばこの前音楽とかやってるって言ってたよね

浦野    まあやってました

江島    ああ、今はやってない

浦野    今やってないです

江島    このバイトもちょっとだけ？

浦野    まあそうっすね

江島    結構長いことやっていく？

浦野    分かんないっすね

江島    僕は寂しくなるなあ

浦野    体怖くないっすか？

江島    ん？

浦野    ずっとやってて、体怖くないっすか

江島    うーん

浦野    結構やばいでしょ

江島    結構やばいかも知らんけど

こっちの方が合ってる。丁半もできるし

間

江島    （財布を指差して）てかこれ回収だよ

浦野    はい

江島    忘れてる？

浦野    わすれてないっすよ。一回そういうのやめましょう

トラック来たときくらいで、入れるんで

江島    もうトラック来たらいれるんで

浦野、財布を手に取る

浦野    なんぼ入ってると思いますか

江島    うーん。丁

浦野    丁

江島    丁

浦野    7千

江島    半

浦野    7やったら、半ですね

江島     半ですね

浦野    小銭がむちゃくちゃ入ってる

江島    結構持ってるね

浦野    ん？

江島    結構持ってるね

浦野    まあ小銭が。（財布を探りながら）こういう人ほんとわかんないんですよね。

小銭入れの中に500円が3枚とか入ってるんですよ。そういうのわかんないですね

江島    札でいかんのやっていう

浦野    いや、っていうか、くずさんねやっていう

江島    え、

浦野    いや、重くなるじゃないですか

江島    ああ、確かに

間

江島    回収ね。財布

浦野、スマホを手に取る。

手元で写真を撮っている

江島    もしかして自撮りしてる？

浦野、写真を撮り続ける

後ろの扉が開く

2人、扉の方を見る

江島    なんか見えた？

浦野    いや

江島    （客席を見て）この人ら？

浦野    自撮りしてるでしょ？

江島    まあ

間

江島    動画撮ってる？

浦野    まあ

江島    なんかあんまり、

浦野    なんすか

江島    人、いるし

浦野    ああ。なんか音楽とか、

江島    ああ

浦野    音楽とかあるかな

浦野、スマホを操作する

江島    まあまあどういう、彼ね、聞くのか

浦野    はい

江島    え、どういうの聞くの？

浦野    まあ、パンクとか聞いてましたね

江島    え、なんかある？

浦野    まあ、似てるのはありますけど

江島    え、聞かせてよ

浦野    はい。なんか、 音楽とか、聞きます？

江島    まあ、あんまりやね

浦野    え、かけていいっすか

江島    あ、ちっちゃく、ちっちゃくね

浦野    はい

Flipper “Ha Ha Ha”がそれなりの音量で

流れる

江島    え、これちっちゃい？

浦野    はい、ちっちゃいっすね

江島    え、これはどういうの？

浦野    これは、ハードコアパンクとかですね

江島    へー。え、でこれは？

浦野    あ、Flipper の“Ha Ha Ha”ですね

江島    へー、なんか、新鮮っていうか

浦野    あー。こいつこういうの聞くんや

曲が終わる

浦野    かっこいいっすね

江島    うん

浦野    なんか、すげえ、ゲームの通知がめっちゃくるんですよこれ

江島    ゲームやってるんや

浦野    そうっすね

江島    なんか他、

浦野    ありますよ。なんかかけますよ

江島    昔聴いてたやつとか

聴きたい

浦野    ちょっとちがいますけどね

この戯曲で通じ合えてんの、ここだけやな

Fugazi “Waiting Room”

江島    これなんて曲？

浦野    これWaiting Roomって曲です

江島    これはハードコア？

浦野    仲間ですね

江島    仲間ね

浦野    いっぱいあるんで

間

浦野    ライブとか、スキンヘッドの白人が（殴るフリ）こんなんして殴り合ってるんすよ

寝ている男、起き上がり、枕を数回床に叩きつける

江島、立ち上がる

浦野、音楽を止める

浦野    ふふん

江島    え、大丈夫？

浦野    僕は大丈夫です

江島    なんか怒ったな。

自分のケータイやし、てか

ケータイだけにめっちゃ反応してるし

浦野    うざかったんですかね。もう1回かけたらどうなるんですかね

江島    いやいや。

やめろやめろ。大丈夫

浦野    でも僕ら起こし方わかりましたね。

江島    起きるかな

江島のスマホが鳴る

江島    あ

江島、電話を取る

上司    もしもし百武さんお疲れ様です

江島    はい、お疲れ様です

上司    ちょっと、浪江の方で

脱輪事故があって、

トラック詰まっちゃってるんでっすよ

江島    脱輪事故

上司    そうなんですよ

で、引き上げとかが結構キツそうな場所で、

で、そっちいく時間ちょっと読めないですね、はい

江島    バスがですか？

上司    はい

なんで、そのまま待機で、よろしくお願いします

江島    え、もう結構待ってるんですけどね

上司    まー、なんていうか、まあー、それもまあ、仕事のうち

とお伝えはしてあると思うんですが、

江島    まあ、それははい、

上司    はい、そういう感じなんでよろしくお願いします

失礼します

江島    え、結局何時くらいにくるんですか

電話が切れる

間

浦野    脱輪

江島    脱輪、らしい

浦野    え、タイヤ取れたってことですか？

江島    とりあえず、なんかもう見込みが、全く、なんかもう、分からん状態らしくて

浦野    はい

江島    じゃ、まあ、待機で、引き続き

浦野、うなづく

江島    いや、ちょっとそれは、

間

江島    ちょっと今日は、ね、ちょっと長くなるね

浦野    だいたいどれくらいなんすか？

江島    いや、全然わかんない

浦野    まじっすか

間

浦野    いや、結構タバコ吸いたいですね

江島    いや、だめ。だめだよ。さっきから言ってるじゃん。

浦野    さっきと状況変わってるじゃないですか。

江島    いや、変わらない。待機中です。

浦野    本来なら、帰れてるじゃないですか

江島    まあそれはね

浦野    それやったその時間吸えてた

江島    まあ、本来やった帰れてる時間っていうのはあるかもしれないけど、でも待機中は待機中やから、仕事中にそれはないよね

浦野    でも、正直、しんどいでしょ？

江島    しんどいよ。でも

それが仕事やから。しんどいのが、仕事

浦野    それは、

ヤニがきれてるんですよ

江島    でも俺は別に仕事終わって家帰ってからでもいいから

いつもそうやってるし。家帰るまでが仕事やから

浦野    わかりました。じゃあ、僕が先に待ってるんで、先吸ってきてください

江島    いや、

吸いに行くのがあれだから。別に順番の問題じゃない。あれだよね、あんまり辛抱きかんよね。なんかすぐ、飽き性でしょ結構。

浦野    そうですね

江島    そうだよね。見てて思ったよ。大体分かる。そうだとおもったよ

浦野    わかるんすね

江島    うん。大体わかるんだよね

浦野    流石っすね

江島    大体やめちゃうんだよね

浦野

    うーん。僕も別にやめることが悪で続けることが善みたいなのは別にないっすね

江島    ああ、そういうことは別にいいけど、でも、続けれないでしょう

浦野    つづけない

江島    最後まで、

浦野    続けないんじゃないですか

江島    そうなんかな

浦野    そうやと思いますよ

間

浦野    1本だけ生きたいっす

江島    ダメやって。やから。報告するよそんなことしたら

浦野    報告するんすか

江島    出来ないことだから

間

浦野

バックを外す

江島    吸えんの？吸える？

浦野    何がっすか？

江島    報告するよ俺

浦野    報告するんすか

江島    うん

浦野    言ってましたよ、他の人が

江島    誰が？

浦野    江島の、現場の時は、タバコ吸えないから

江島    いやいや、全部吸えないよ

俺の、俺の班だけじゃないからね、決まりって

浦野    えっと、

江島    みんな、吸えないから。俺の班だけじゃなくて

浦野    えっと、と、思ってるんでしょ？

江島    思ってるとかじゃなくて

浦野    違うんですよ

本当は。

ほんとは違うんです

江島    いやいやいや

ほうこくが、報告あがってきてないから

浦野    あげてないんです

江島    ん？

浦野    あげてないんですよ

江島    なんであげてないの？

浦野    みんな吸ってるからです

江島    え、しってたらみんな報告するよ

浦野    なんでなんすか

江島    ちょっと意味がわかんない

浦野    （笑って）いや、ちょっと意味がわかんないですね

あげ、みたら、報告しちゃうんでしょ

江島    うん、報告するよ。ライターも報告しようと思ってる。

浦野    自分のアレも？

江島    うん、だって、やっちゃったから。俺が知ってるし、それを

浦野    それなんなんすか

江島    それがあったから

浦野    真面目とかそういう話じゃないですよね

江島    いや、真面目っていうか、仕事ってそういうもんじゃないん

浦野    ああ。

江島    俺はそれで3年間働いて、周りに認められて

浦野    それはすごい。確かにすごい。

江島    それは確かに

浦野    それは僕は出来ないです。

江島    うーん、だからまあ、これから、間に合うと思う。これから見つけていこう。

間

電車の音

ナレーション

ナレーション    はいていう感じで。すいません、僕上演時間言うの忘れてたんですけど

50分です

（ほんとは1時間）

なんで、あと10分くらいで終わります

えっと、ここは、waiting roomっていう、場所です。なんで、みんな何かを待っています。この2人は、あの、バスが、くるのを、待っています。これ、この人は、何を、待ってるんでしょうか。これは、人間で

す。人間は、死にます。死んだら

燃やされて灰になります。だからこれは、灰になるのを待っています。

あの、信号機は、不燃物です。不燃物は、最終処分場に運ばれます。信号は、最終処分場に運ばれるのを

待っています。

この建物は、諸星さんと言う人の、アパートです。アパートは、大体100年持ちません

だから、この建物は、解体されるのを待っています

諸星さんも灰になります

ここは、waitingroomです。僕たちは、何かになるのを待っています。僕たちは、何者かになっているときがやってくるのを待っています。ここは、waitingroomです。あと、10分くらいです

間

2人とも床に寝ている

スライド 1：33：33

江島    でも浦野くんはすごいね。丁半の新しい新しい遊び方を、うん、たばこだけしかかけたことなかったから。気づかんかったな。うん

浦野    かけるものの話ですか？

江島    そう

江島、椀を椅子の上に置く

江島    ちょっと、やりますか、半丁。うん。

浦野、起き上がる

江島    やりましょう。ね。せっかくだしね。道具ある？

浦野、サイと椀を取る

江島    はいつぼ

浦野    はいつぼかぶります

浦野、2つのサイが入った椀をひっくり返して椅子の上に乗せ、数回手早く回す

江島    どっちもどっちも

江島    丁。丁

江島、椅子の上にタバコを1本出す

浦野    半

浦野、椅子の上にタバコを1本出す

浦野    コマ揃いました

江島    勝負

浦野、椀を取る

浦野    丁ですね

江島    はい

ありがとうございます

江島、椅子の上のタバコをとる

江島    はいつぼ

浦野    はいつぼかぶります

浦野、2つのサイが入った椀をひっくり返して椅子の上に乗せ、数回手早く回す

江島    どっちもどっちも

江島    うーん。半

江島、椅子の上にタバコを1本出す

浦野    丁

浦野、椅子の上にタバコを1本出す

浦野    コマ揃いました

江島    勝負？

浦野    はい

江島    勝負

浦野、椀を取る

江島    あぁあぁあぁ

浦野    丁ですね

江島    丁だ

浦野    はい

江島    すごいね。才能あるよね

浦野    才能とかあるんですか

江島    あるよあるよ。ちゃんとある

浦野、椅子の上のタバコをとる

江島    はいつぼ

浦野、2つのサイが入った椀をひっくり返して椅子の上に乗せ、数回手早く回す

江島    どっちもどっちも

江島    丁ときたから、半

江島、椅子の上にタバコを1本出す

浦野    丁

浦野、椅子の上にタバコを1本出す

浦野    コマ揃いました

江島    勝負

浦野、椀を取る

浦野    丁

江島    おーあ。すごいね

浦野、椅子の上のタバコをとる

江島    一気に腕あげたね。はい、行こう

江島    はいつぼ

浦野    はいつぼかぶります

浦野、2つのサイが入った椀をひっくり返して椅子の上に乗せ、数回手早く回す

江島    どっちもどっちも

江島    うん。うーん。半

江島、椅子の上にタバコを1本出す

浦野    丁

浦野、椅子の上にタバコを1本出す

浦野    コマ揃いました

江島    勝負

浦野、椀を取る

江島    半。

ありがとうございます

江島、椅子の上のタバコをとる

江島    よし

江島    はいつぼ

浦野、2つのサイが入った椀をひっくり返して椅子の上に乗せ、数回手早く回す

江島    どっちもどっちも

江島    丁

江島、椅子の上にタバコを1本出す

浦野    半

浦野、椅子の上にタバコを1本出す

浦野    コマ揃いました

江島    勝負

浦野、椀を取る

江島    はい。丁。

ありがとうございます

江島、椅子の上のタバコをとる

江島    うーん。はいつぼ

浦野    はいつぼかぶります

浦野、2つのサイが入った椀をひっくり返して椅子の上に乗せ、数回手早く回す

江島    どっちもどっちも

江島    半

江島、椅子の上にタバコを1本出す

浦野    丁

浦野、椅子の上にタバコを1本出す

浦野    コマ揃いました

江島    勝負

浦野、椀を取る

江島    はい、半です。

江島、椅子の上のタバコをとる

江島    はいつぼ

間

江島    はいつぼ

浦野、2つのサイが入った椀をひっくり返して椅子の上に乗せ、数回手早く回す

江島    どっちもどっちも

江島    うーん。丁と見せかけて半

江島、椅子の上にタバコを1本出す

浦野    丁

浦野、椅子の上にタバコを1本出す

浦野    コマ揃いました

江島    勝負

浦野、椀を取る

江島    ほら。うーん

江島、椅子の上のタバコをとる

江島    そうなんですよね

江島    はいつぼ

浦野、2つのサイが入った椀をひっくり返して椅子の上に乗せ、数回手早く回す

江島    どっちもどっちも

江島    半。半

江島、椅子の上にタバコを1本出す

浦野    丁

浦野、椅子の上にタバコを1本出す

浦野    コマ揃いました

江島    勝負

浦野、椀を取る

江島   あー、丁や

江島、浦野の方にタバコを寄せる

浦野、椅子の上のタバコをとる

江島    むずかしいなあ。むずかしい

江島    はいつぼ。はいつぼ

浦野、2つのサイが入った椀をひっくり返して椅子の上に乗せ、数回手早く回す

江島    どっちもどっちも

江島    丁

江島、椅子の上にタバコを1本出す

浦野    半

浦野、椅子の上にタバコを1本出す

浦野    コマ揃いました

江島    勝負

浦野、椀を取る

江島    半ですね

江島、椅子の上のタバコを浦野に寄せる

浦野、椅子の上のタバコを取る

江島    はいつぼ

浦野    はいつぼかぶります

浦野、2つのサイが入った椀をひっくり返して椅子の上に乗せ、数回だるそうに回す

江島    どっちもどっちも

江島    半。半

間

浦野    これ何がおもろいんですか

江島    え

浦野    これって、何がおもろいんですか

江島    いや、どう面白いかって、半で、丁やから、当てた方が、勝ちっていう

浦野    じゃああげますよ

浦野、自分のタバコを江島に渡す

江島    いや、そう言うことじゃない。え、どういうこと

浦野    じゃあ勝ちです

浦野、タバコを江島に渡す

江島    いやいや、そういうことじゃない。え、面白くなかった？そんな感じやったら、やめよか

浦野    はい

江島、タバコを返す

江島    ごめんごめん。そんな感じとは思わなかった

間

江島    疲れた？

浦野    まあ。元から疲れてるんで

江島    元から疲れてる？

浦野    はい

江島    え、いつから？やってた時から？

浦野    何がっすか？

江島    だって、最初、教えた時とか、楽しそうやったやん。

間

江島    ごめん、気づかんかったわ。ちょっと。

間

江島    終わっちゃったな

間

浦野    江島さんって、健気ですよね

江島    健気って何？健気？

浦野    はい

江島    どういうこと？健気？

浦野    従順というか、

江島    従順っていうか、仕事やからそういうもんやろ（46：30）

浦野    なんかでもその、切り替えがよくつくなあっていう

やれんなあっていう

江島    うん

浦野    あんまなんも思わないんですか

江島    んーいや、思う、思わんことは、けど仕事をしているでしょ。今必要なことをしているでしょ

浦野    で、じゃあ、1時半待つってなって、そっから1時間くらい経って、またいつなるかわかりませんってなって、待ってる状況じゃないですか

江島    うん

浦野    で、

じゃあ時間あるから半丁しようっていう。そのなんか切り替えっていうか、すごいですよね

江島    いや、別にそうするしかないからね、だって、うん。これが、この仕事してる以上、勝手なこととかできんし、うん。それ守ることがまず、うん。それできてないと、仕事、できてるって風には

浦野    だるいなあ

江島    思わんのかな、ん？

浦野    だるいなあとか思わないんですか？

江島    だるいとか言ってたらね、社会に出ていけないと思うよね

浦野    ああ

江島    そう

浦野    できないやつ、なんですね

江島    うん。そういう態度でやられてると、君はまあ

なんか、すぐやめると思うけど

浦野    うん

江島    俺らやってる側はずっとやってるから

うん。その辺ちゃんとしっかりしてほしいな

浦野    何も思ってないってことですか。思ってるけど

江島    うん

浦野    その、押し込めてるって意味ですか

江島    押し込めてる、、、

浦野    そんな感じでも無さそうですよね

江島    うん

間

江島    まあ辛抱だよね。そういうのが全然できてないから、うん。難しいね、君、ちょっと。うん。仕事やっていくのは。

浦野    まあ、お互い様ですよね、それは

江島    いや、俺はちゃんとできてるし

浦野    まあ自分では

江島    うん、自分ではやけど

浦野    ゆうたら

正直僕仕事とか分かんないですけど、

江島    うん

浦野    仕事って

その人がどんだけそれをできるかっていう、力、だけじゃないと思うんですよ。コミュニケーションの能力とか

江島    でも、ここではそんな必要ないからね。コミュニケーション能力とか

浦野    まあ、だからやれてるんでしょうね

江島    うん、そうだね

浦野    うん

江島、もっと不適合でも。浦野、もっとくずでも、よいかと

江島    なんかそういう逃げ方してるけど、でも、今さ、結局俺らって

この班で待つ、しかできないでしょ

浦野    はい

江島    うん。なんか、俺はそんなのは分かんないみたいに言ってるけど、あの、結局やってること一緒というか、同じやからあ

浦野    や、でも僕は、少なくともそういうことを思ってるんですけど、

そういうことを思ってんのかなって

江島    うん

浦野    思ってないなら、結構

江島    やからそういう思考に逃げるんでしょ。しょうもない考え方してるんでしょ

浦野    いやいやいや。まあ思ってますけどね

江島    思ってるよね

浦野    それは思ってますね

江島    うんうんうん。

そんな感じする

浦野    それは別にいいでしょ？

江島    うん、でも

浦野    考え方は

江島    じゃあ、そういうなら、そういうしょうもない仕事もできん方が、もっと、しょうもないんちゃうん？それで言ったら

浦野    え、どういうことですか

江島    やから、これくらいのレベルの仕事も、まともにできない

浦野    まともに

やってるじゃないですか。やってるじゃないですか。仕事の内容

江島    いや、でも、たばこ行こうとしたりとかさ、まあ全然

浦野    しょうもないことを出来ない人はもっとしょうもないってことですか

江島    まあ、そうなるよね

浦野    しょうもないことはできなくともいいことやから別に

できなくていいと思うんですよね

江島    うん

浦野    うん

江島    ちょっと分かんない

浦野    分かんないですよね

江島    うん

浦野    固いっていうのは分かりますもん

江島    うん

浦野    わからんやろなあっていうのは思ってますよ

江島    え、でも、こっちもそう思ってるよ。うん。なんかね、どこいっても続かないと思うよ

君は

浦野    うん

確かに

江島    すぐ飛んじゃうっしょ。多分これまでいろいろバイトしてきたとか言ってたけど、多分全部飛んでるよね

浦野    いやいや飛んでないっすよ。飛んでないっすよ。何を知ってるんですか俺の

江島    やめちゃったんでしょう

浦野    誰やねん

江島    音楽とかさ、今だって、やってないでしょ

浦野    今やってないですね

江島    うん。癖になってるっていうか

浦野    何がですか

江島    いや、逃げたりするのが

浦野    それをまあ逃げるって考えるかはあれですけどね。その人の、それしか見てないですからね

江島    まあまあまあまあ

そういう言い方もできるよね

浦野    それでまあ結局その人がハッピーなんやったら僕はいいと思いますよ

江島    でも今こうやって行ってる間も

君は待機してるし

俺とおんなじ仕事をしてるわけでしょ。

浦野    うん

江島    そういいつつね。でもそれしかできない、君の無力さっていうのは、それはもう変わらないわけだから、

浦野    もう一回いってもらっていいですか

江島    だから、まあ結局一緒じゃない

浦野    はい

江島    俺ら。何もそういいつつできてない、よね？その、思いながらも

俺わからんけどその感情は。うん

浦野    だから？

江島    うーん

浦野    だから？

江島    何って、話しても分かんないと思う

浦野    だからなんなんすか

江島    うーん

浦野    待機してる

江島    待機してるから

浦野    待機してるから、お前もしょうもないぞって

江島    うん、しょうもない、まあ俺は自分がしょうもないとは思わんけど、でもそんなしょうもないって思うんやったら、でもお前も同じ場所におるからねっていう

浦野    そうなんですよね

江島    うん

浦野    そうなんですよね

江島    うん

浦野    そこなんですよね

江島    やからもう、君はいろいろいうんかもしれんけど、一緒なんです。僕らはここで。うん

間

浦野    これ、僕、ちょっとね、仕事やめますわ

江島    ああ、やっぱり。やっぱり

浦野    うん

江島    うーん。ね

浦野    うん

江島    やっぱりそうだと思った。うん

浦野    そっちの方がいいっすわ。自分に

江島    そうだよね

浦野    うん

江島    まず向いてないと思うし、いや、それでもまあ頑張ったよ

浦野    うん。僕もまあ、頑張って

浦野、作業服を脱ぐ

江島    作業中はちゃんと来といて、服は

浦野    いや、僕やめるんで

江島    あ、今

、は、やめないよ

浦野    なんすか。今辞めれないって

江島    いや、だって今

浦野    やめたんで、今

江島    いやいやいや

浦野    歩いて帰ります

江島    え、無理だよ

浦野    なんでなんすか

江島    いや、仕事中やから

いや、着て。

浦野    いや、仕事をやめたんで、仕事中じゃないんですよ

江島    下は黒のシャツだよお前

浦野    あ、そうなんすか。僕それ知らなかったです

江島    柄はダメだよ

浦野    あ、まじっすか

江島    うん

浦野

でも、僕

そこの社員じゃないんで

江島    いや、そんなことできないから。そもそも君は、あの、権利はないから、自分でやめることはできな

い

そういうことはできない。君に

浦野    それしたら、どうなるんですかね

江島    それはクビだよ

浦野    クビになったんで。ありがとうございます。

江島    いや、だから、そういう勝手なことしてるとだめだよ

浦野    うん

江島    いや、その、辞めたいっていうのは、辞めたらいいよ。辞めたらいいよ。

浦野

いや、やめるっすよ。

江島    うん

浦野    辞めたって

江島    いや、辞めたとかじゃなくて、

浦野    辞めていいよ、とかじゃない

江島    いや、その、辞めるっていうのは、君が

浦野    もう先輩じゃないんで

敬語とか使わないっす

（財布をとって）これだけもらっていきます

江島    いや、お前

それは

浦野    いや、僕もう辞めてるんで

浦野、出て行く

江島    お前まじで

浦野    はい

江島    お前まじでいってる

浦野    はい

江島    お前どうしようもないな

本当に。

浦野    そうっすね

江島    終わってんな

浦野    終わっちゃいました

お世話になりました

江島    財布置いてけよ

浦野、外でタバコを吸う

間

報告せんの？

江島、サイと椀を取り出し一人で遊ぶ

江島    おい

江島、寝ている男に近づく

江島    おい

江島、布団をめくる

江島    おい。はいつぼってやって。丁半やろ。寝すぎだよちょっと。はいつぼ。おい

江島、男を叩く。男、立ち上がり

江島を突き飛ばす。男、電気を消し、ブルーシートにくるまる

間

江島、暗い中で何かを探る音。

マッチをつけると

タバコを咥えた江島の顔が浮かび上がる

マッチが消えていく

WAIT